



## INDEX

- ・高病原性鳥インフルエンザの防疫の徹底について..... 1
- ・飼養衛生管理 2、3回目の自主点検結果を公表（農林水産省）..... 2
- ・「家きん経営災害緊急支援対策事業」の対象に今シーズンの大雪被害が追加..... 2
- ・第7期家畜防疫互助基金加入者の皆様へ..... 3
- ・統計データ..... 4
- ・協会活動報告..... 5

## 高病原性鳥インフルエンザの防疫の徹底について

高病原性鳥インフルエンザの発生拡大が続いています。農林水産省の公表によりますと、令和3年2月24日時点で、国内51例が確認されています。  
重ねてのご案内となりますが、防疫の徹底について改めてよろしくお願いします。

- (1) 人・車両等による侵入の防止
- (2) 野鳥・野生動物による侵入の防止
- (3) 飲用水・飼料の汚染による侵入の防止
- (4) 鶏舎内外の整理・整頓・清掃
- (5) 鶏の健康管理及び取扱い
- (6) 鶏糞の処理
- (7) 鳥インフルエンザに対する理解と教育

### ■農場の皆様へ

[-令和2年度 高病原性鳥インフルエンザ国内発生事例について（農林水産省）](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r2_hpai_kokunai.html)

[https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r2\\_hpai\\_kokunai.html](https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/r2_hpai_kokunai.html)

### ■高病原性鳥インフルエンザの防疫の徹底を！！

[https://www.jpa.or.jp/news/general/nikkei/2020/20201127\\_01.pdf](https://www.jpa.or.jp/news/general/nikkei/2020/20201127_01.pdf)

### 令和2年度第11回理事会冒頭に「鶏供養」の黙禱を捧げる

齋藤会長は、第11回理事会の冒頭のあいさつの中で、

「高病原性鳥インフルエンザによって殺処分された鶏が肉養鶏なども含めて既に1千万羽近くに達しています。このことを踏まえてご出席の皆様とともに「鶏供養」を行いますので、よろしくお願いいたします。」

と出席者に語りかけた。これを合図に理事会出席者全員が起立し、殺処分された鶏たちに1分間の黙禱を捧げた。



**飼養衛生管理 2、3回目の自主点検結果を公表（農林水産省）**

農林水産省は飼養衛生管理（鶏・採卵用）の自己点検遵守2回目、3回目の結果を公表しました。

**家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検結果（遵守率）**

管理基準の項目	2回目（2021年1月18日）		3回目（2021年2月18日）	
	畜種別・小規模を除く	畜種別・小規模に限る	畜種別・小規模を除く	畜種別・小規模に限る
衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等	97%	84%	99%	87%
同区域専用衣服・靴の設置、使用	94%	79%	96%	84%
同区域に立ち入る車両消毒等	96%	90%	97%	92%
家きん舎に立ち入る者の手指消毒等	96%	84%	98%	88%
家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用	91%	82%	95%	85%
防鳥ネット等の設置、点検及び修繕	95%	95%	97%	95%
ねずみ及び害虫の駆除	97%	88%	99%	91%

**「家きん経営災害緊急支援対策事業」の対象に今シーズン的大雪被害が追加**

独立行政法人農畜産業振興機構（alic）が実施する「家きん経営災害緊急支援対策事業」のうち、経営継続支援対策事業の対象となる災害に、令和2年12月から令和3年3月に発生した「大雪」が追加されたのでお知らせいたします。

本事業により、畜舎、飼養管理のための附属施設・機械の補改修や緊急避難等支援、土砂・がれきの撤去・運搬等に関する経費補助や、停電に伴う電力確保に要した発電機のレンタル料の軽減（補助率1/2以内）が実施されます。

**■畜産経営災害総合対策緊急支援事業**

<https://www.jpa.or.jp/news/gyosei/20191211/>

**■令和2年から3年までの冬期的大雪による被災農業者等への畜産支援対策について（独立行政法人農畜産業振興機構（alic））**

[https://www.alic.go.jp/c-kanri/shinko01\\_000967.html](https://www.alic.go.jp/c-kanri/shinko01_000967.html)

■お問い合わせ 業務第3部 TEL : 03-3297-5515



## 第7期家畜防疫互助基金加入者の皆様へ

令和2年度の高病原性鳥インフルエンザの多発に伴い、発生生産者への交付金額が第7期家畜防疫互助基金を超過する懸念があります。

今後、更に鳥インフルエンザが発生した場合に備える必要があり、第7期家畜防疫互助基金の円滑な運営に向け、令和3年3月31日までの発生事案に対する必要な財源を確保するための措置として、生産者積立金の追加納付をお願いすることとしました。

今回の追加納付は、生産者皆様の任意のご判断によりご協力をお願いするものです。追加納付に申し込みされる加入者の皆様は、納付期限までに、生産者積立金の納付をお願いいたします。

なお、今回の追加納付と、令和3年4月1日からの第8期互助基金の生産者積立金とは別物であり、第8期積立金は、後日、別途納付が必要となりますのでご留意下さい。

追加納付いただいた生産者積立金は、今までの基金（以下、「第1基金」という。）と今回新たに造成する基金（以下、「第2基金」という。）に区分して、運用します。

■納付期限 令和3年3月10日（水）

納付期限後に納付された場合は無効となりますので、ご注意ください。

■上記の効力は、令和3年3月31日までの鳥インフルエンザの発生事案を対象と致しません。

■互助金の交付方法

《追加納付されない方》

第1基金の範囲内で互助金が支払われるため、減額交付される懸念があります。

第2基金からの互助金交付を受けることはできません。

《追加納付される方》

第1基金の減額交付に加えて、第2基金の範囲内で第1基金からの不足分を補填して互助金が支払われます。ただし、第2基金の全額を取り崩してもなお支払うべき互助金の額に不足が生じる場合には減額交付されます。

■生産者積立金の単価は、下表のように第1基金の2倍となります。

鶏 (家族型)	採卵鶏（成鶏）	1羽当たり	14円
	採卵鶏（育成鶏）	1羽当たり	6円
鶏 (企業型)	採卵鶏（成鶏）	1羽当たり	20円
	採卵鶏（育成鶏）	1羽当たり	9円

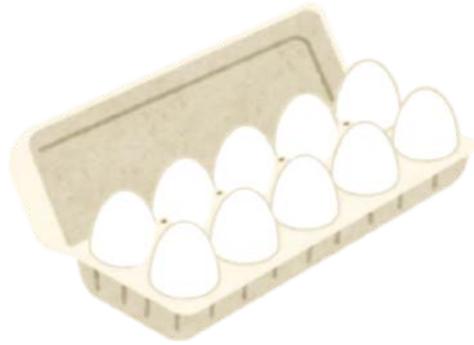


# 統計データ

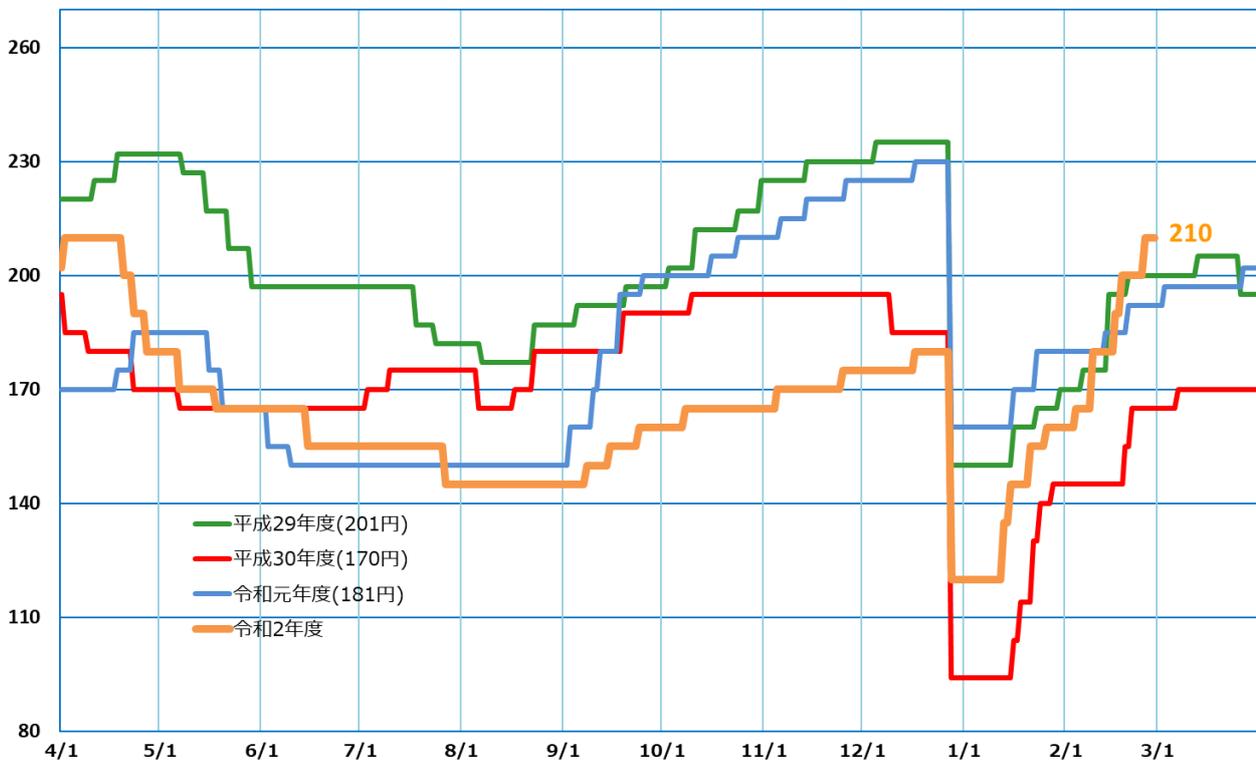
## 鶏卵相場動向 — 過去10年間の2月相場 東京全農Mサイズ 円/kg

	平均値	高値	安値
平成24年	185	203	179
平成25年	190	208	184
平成26年	240	258	234
平成27年	209	233	199
平成28年	209	233	194
平成29年	204	228	184
平成30年	189	218	164
令和元年	152	183	139
令和2年	185	212	174
令和3年	183	230	154
平均値	195	221	181

令和3年2月の鶏卵相場（東京全農Mサイズ）の高値 230 円は、過去10年の平均値 221 円を 9 円上回り、安値 154 円は、過去10年の平均値 181 円を 27 円下回っています。



## 鶏卵相場推移 2017年度～2020年度 東京全農Mサイズ 円/kg



1月に160円まで回復し2月末には210円まで上がりました。昨年から鳥インフルエンザの発生が続き、今後、緊急事態宣言の解除による需要増も見込まれます。それぞれの経営や取引の実情に応じて成鶏出荷時期の延期を行うなど、消費者への鶏卵の安定供給に万全を期してまいりましょう。



## 鶏卵関係主要計数 —— 令和2年12月までの年間の主要計数推移

注：雛餌付羽数は全国推定値

	雛餌付羽数(出荷)		配合飼料出荷量		家計消費量		鶏卵相場	
	数量(千羽)	前年比	成鶏用		一人当たり		東京全農M	
			数量(千ト)	前年比	数量(g)	前年比	前年	本年
2年 1月	10,152	104.6%	482	99.5%	827	93.9%	121	170
2月	8,509	102.6%	473	102.0%	926	112.0%	152	185
3月	10,112	112.4%	499	100.8%	1,014	110.9%	169	197
4月	9,292	100.7%	501	99.5%	1,036	115.2%	174	202
5月	9,606	102.6%	472	94.6%	1,031	114.4%	173	168
6月	9,353	112.8%	470	102.9%	936	101.8%	151	160
7月	9,863	100.2%	484	98.5%	966	108.4%	150	153
8月	8,298	104.2%	444	97.2%	931	107.1%	150	145
9月	8,025	89.6%	456	101.6%	908	104.8%	179	153
10月	8,978	100.1%	489	98.4%	983	105.8%	204	164
11月	8,950	93.3%	472	96.2%	949	107.8%	219	171
12月	8,602	97.0%	529	100.4%	1,007	109.8%	227	178
1年間合計 平均(%)	109,740	101.7%	5,771	99.3%	11,514	107.7%	172(平均)	171(平均)

- ・雛餌付羽数は、8,602千羽（前年比97.0%）と前年比3.0%減となりました。
- ・配合飼料出荷量は、529千トン（前年比100.4%）と前年比0.4%増です。
- ・鶏卵の家計消費量は、1,007グラム（前年比109.8%）と前年比9.8%増となりました。
- ・鶏卵相場は、前年平均の49円安を示しました。

### 協会活動報告

#### 鶏卵生産者経営安定対策事業 (<http://www.jpa.or.jp/stability/>)

- ① 価格差補填事業の事業参加者との ② 令和2年度2月の標準取引価格 182.83円/kg  
契約数量（トン/月当たり）

平成29年度	162,353
平成30年度	169,171
令和元年度	167,141
令和2年度	163,160

補填基準価格 183円/kg

安定基準価格 161円/kg

日鶏協ニュース 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会  
〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)  
TEL：03-3297-5515 FAX：03-3297-5519 発行日：2021年3月3日  
編集・発行責任者：浅木 仁志(info@jpa.or.jp)